

Voter	今回のセミナーに参加して得られた、自分の学び・気づき・行動宣言を教えてください。 (複数回答可・どんだんご入力ください！) :
1	自分も子どもも楽しめる授業をするぞっ！！！！
2	明日から、子供たちが教科特有の面白さに気付いて、教科する学びに没入できることを目指す。指導要領的には、これが「見方、考え方」なのかなとも解釈できた。具体的には、ワクワクできるような問いの設定、活用場の設定だ。単元を通して、これらをデザインしながら、明日からの授業改善に取り組んでいきたい。
3	よく「授業で勝負する」と言われますが、私は、本日の堀内先生の授業のように、生徒が自ら学ぼうとする授業を目指して行きたいと思います。
4	オンラインセミナーは会場へ行く必要がないので気軽に参加できます。今後も開催してください。
5	日頃感じていた教材研究の楽しさを子どもたちとシェアしたいと思いました。石井先生ありがとうございます。
6	ワクワク楽しい授業づくり。そのための教材研究。
7	生徒が学びたくなる授業づくりを考えていきたいと思います。
8	生徒がワクワクする「教科の学び」を支援できる教員を育てます。また、生徒、教員、地域がワクワクする学校づくりをしていきます。
9	ありがとうございました。私は、明日から『子どもたちが楽しくなるような授業デザイン』『本物の教科を追求』していきたいと思います。
10	生徒が受け身ではなく、学びたくて学ぶような授業に取り組みたいと思いました。
11	私は明日から、初心に戻り、生徒がワクワクし、自分もワクワクできる授業を実践します！
12	最近「こういうことが必要ではないか」と漠然と思っていたことを言語化していただけました。思い切って自分のやり方を変えていこうと思います。ありがとうございました。
13	学校経営も授業と同じようにしていくのがいいですね。ありがとうございました。石井先生、中森先生のお話が大変参考になりました。
14	私は、教材研究を深めて、わくわくする授業になるよう方策を考えていきたいと思います。私はこのセミナーで授業の大切さに気づくことができました。
15	教育改革の本質は、「生徒が学びたくなっていく状態を目指すこと」であり、ワクワクさせる授業づくりを生徒と共に実践していくことが大切だと気づきさせていただきました。これを念頭にして、地域教育資源と連携して教育活動を設計して、展開していきたいと思いました。本日は、誠にありがとうございました。
16	私は、「主体的・対話的で深い学び」、「カリキュラム・マネジメント」「社会に開かれた教育課程」を実現する高校をつくりたいと考えます。
17	若狭高校さんは、既に実現されていると思います。群馬県にもそんな高校をつくりたいです。
18	私は「教科する」という視点をもって授業を作っていきたいと思います。
19	授業こそがすべてだと改めて思いました。授業をどのように組み立てるか、それは教師である一人一人が自分が担当する授業（教科・科目）をどのように考えているかの表れであるのだと気付かされました。ありがとうございました。
20	授業改善が大切。探究活動を通じて教員も成長する。そのような学校にするための校長として「仕掛け」を改めて考え抜く。（どこまで、各人に迫っていくか。どこまで自由にやらせるか。）
21	私は生徒とともに作り、生徒とともに学ぶ授業をします。

21	私は①石井先生の履修主義と修得主義に関する考え方、②堀内先生の教科の見方・考え方はまさにこれという本質的なお話、また心理学者ミハイチクセントミハイの理論をそのまま実践されたような優れたご実践に感銘を受けました。明日からの学校経営に向けミドルリーダーと話し合いたいと思います。
22	私は自分の教科の面白さに気付けるように授業をしていこうと思います。
23	先生方と、対話を重ねながら、一緒にこれからの本校を創っていく。他所を見るとすばらしいけど、本校ならではのすばらしさを築いていきたい。
24	私は、「本物の学び」の楽しさを子供たちに伝える授業づくりが楽しみでもあり、大切であることを、今の職場で伝えていきたい。
25	私は、ある学校の公長補佐をおこなっています。「授業」の本質を生徒に味合わせるために、必要な工夫し実行することと、教科や学年の教員同士に疑問点をぶつけあってができるような環境設定や話し合いをおこなって行きたいと思います。
26	あらためて教員がワクワクしていること、学校がワクワクする場であることが重要だと再認識しました。言い訳よりも、ワクワクの源泉を探究する風土づくりを意識していきたいと思います。
27	生徒が「もっと学びたい！」と思えるような授業づくり、教材研究、課題づくり、テスト問題作成をやってきたい。
28	米本先生、林さん：素晴らしいセミナーでした。質問等へのアクセスやフォローの方法を教えてください。（キャリアガイダンスのHPの本セミナーの報告の部分から？）山下さん、角田さん有難うございました。
29	常に授業改善（英語）を目標にして、日々試行錯誤しながら過ごしています。今日、また刺激をいただきました。様々なアイデアをいただきました。やってみたいことが思い浮かび、これから挑戦してみたいと思います。ありがとうございました。
30	途中から参加をしました。生徒にどんどん「自分事として」やらせないといけないのに、それができていない現状にやきもきしつつ、焦りを感じました。このまま探究にいても上手いかわないので、私がいまはいろいろやってみないといけないとも思いますが、果たしてご登壇の先生方のようにうまくいくか…不安は多いですが、やらない後悔よりやっての後悔で進んでいきます。
31	私が今取り組もうとしていることは、先生方が今現在抱えている困りを吸い上げ、それをミドル会議で共有し、まとめたものを運営委員会、職員会議で共通認識を図ることです。生徒への還元は、「何ができるようにするか」に焦点化し、授業づくり、進路指導等にしていこうとしています。
32	面白そうに授業で扱う素材を生徒に語るという基本に戻って始めたいと思いました。
33	「主体的に学ぶ授業をつくる」ために主体的に学ぶことのできる学校環境づくりをしていく。
34	本校でも様々な学校の実践から学びながら授業改善を推し進めていますが、職員室における土壌づくりが最重要だと思います。生徒の学びをしっかりと見取ることの重要性を、もっと浸透させていきたいと思います。
35	そうですね。 もっともっと、待たずに、前へ前へ、
36	貴重なお話ありがとうございました。 「全員が参加できる教材づくり」を探求したい思いました。
37	まずは私自身にできることとして生徒が学びたくなるような授業や総探を提供できるように工夫したいです。
38	大変参考になりました。自分の教育観と授業感を見直します。自分自身が前向きでないと、生徒も活き活きと学んでいくことはできないですね。

39	生徒が「次もぜひ学びたい」という生徒主体の授業づくりに徹底的に挑戦していきたい。そのためには、教師の願いが奥底にあることが必要であることを学ぶことができました。ありがとうございました。
40	進路指導でなく、進路支援ですね。素敵です！